

平成 23 年 9 月 29 日

会津若松市長 室 井 照 平 様

会津若松市河東農村環境改善センター  
指定管理者候補者選定委員会  
委員長 渡 辺 市 雄

会津若松市河東農村環境改善センター指定管理者候補者の選定結果について（報告）

会津若松市河東農村環境改善センター指定管理者候補者について、当委員会における審査の結果、別紙のとおり指定管理者候補者を選定したので、会津若松市河東農村環境改善センター指定管理者候補者選定委員会要綱第 2 条(3)の規定に基づき報告します。

# 選定結果報告書

会津若松市河東農村環境改善センター  
指定管理者候補者選定委員会

平成23年9月

1 施設名

河東農村環境改善センター

2 指定管理者候補者

団体名 会津若松市公園緑地協会

代表者名 理事長 林 幸夫

主たる事務所の所在地 会津若松市門田町大字御山字村上 164 番地

3 指定期間

平成 24 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで（4 ヶ年）

4 委員会の開催状況

第 1 回 平成 23 年 6 月 30 日（木）14：00～15：00（河東農村環境改善センター）

- ・委員長の選任
- ・審査基準の決定
- ・応募要項及び仕様書の協議・確認

第 2 回 平成 23 年 9 月 28 日（水）14：00～15：30（河東農村環境改善センター）

- ・申請者からの事業計画書に対するプレゼンテーション・ヒアリング
- ・審査及び採点
- ・指定管理者候補者の選定

5 選定の進め方

第 1 回委員会において、審査基準及び配点をあらかじめ決定の上、第 1 次審査を書類審査とし、申請者から提出された「事業計画書」について、申請資格及び提出書類について要件を満たしているかどうかを事務局において確認した。

第 2 次審査を委員会による審査とし、事業計画書とプレゼンテーション・ヒアリングの内容から「審査基準」により審査を行い、指定管理候補者を決定することとした。

6 審査結果

各審査員の評価点の集計結果は別紙のとおりであり、合計得点及びすべての基準項目ごとの合計得点において、最低水準点を超えていた。これを踏まえ、委員会において協議、検討を行い総合的に判断した結果、申請者の会津若松市公園緑地協会を指定管理者候補者に選定した。

## 7 審査の講評

- 震災への対応の今後は、大切なポイントである。消防の訓練や、計画はあるとのことだが、震災に特化した計画や、行動マニュアルの作成も必要ではないか。
- 限られたスタッフでの運営のため、災害対応等は大事である。  
利用料収入はなかなか上がらないようだが、稼働率が上がるように努めて欲しい。
- 2回目の指定管理となり、実績もあることから安定した運営が期待できる。  
変化にとんだ「何か」があれば更なる利用向上につながるのではないか。
- 地元に密着した運営を行うためにも、更なるPRを期待したい。

## 8 委員名

No.	区 分	所 属	役 職 等	氏 名
1	民間団体	会津若松商工会議所	事務局長	渡部 耕三
2	学識経験者	会津大学短期大学部	産業情報学科准教授	大津 淳
3	農業関係者	会津若松市認定農業者協議会	河東支部長	渡辺 市雄
4	地域住民及び利用団体	区長会日橋地区	会長	遠藤 信男
5	会津若松市	農政部	農政部長	岩澤 慶輔

会津若松市河東農村環境改善センター指定管理者候補者選定委員会（敬称略）